古文「なり」の識別 100題ドリル｜無料PDFと解答付き　解答・解説編

【第1部】基礎編

Q1. **答え**：断定の助動詞「なり」 **解説**：体言「花」＋「なり」。「これは花である」。

Q2. **答え**：(2つ目）伝聞の助動詞「なり」 **解説**：「申す」（終止形）＋「なり」。「申すという」。

Q3. **答え**：ナリ活用形容動詞「静かなり」終止形 **解説**：語幹「静か」＋「なり」。

Q4. **答え**：伝聞・推定の助動詞「なり」 **解説**：「響く」終止形＋「なり」。聴覚（音）で推定。「鐘の音が響いているようだ」。

Q5. **答え**：断定「なり」 **解説**：体言「春」＋「なり」。「春である」。

Q6. **答え**：ナリ活用形容動詞「あはれなり」 **解説**：語幹「あはれ」＋「なり」。

Q7. **答え**：伝聞・推定「なり」 **解説**：「鳴く」終止＋「なり」。「鳥が鳴いているらしい／鳴くという」。

Q8. **答え**：断定「なり」 **解説**：体言「者」＋「なり」。

Q9. **答え**：伝聞・推定「なり」 **解説**：「聞こゆ」終止＋「なり」。聴覚で推定。

Q10. **答え**：断定「なり」連用形 **解説**：体言「風」＋「なり」連用＋「けり」。「風であった」。

Q11. **答え**：断定「なり」 **解説**：体言「夜」＋「なり」。

Q12. **答え**：ナリ活用形容動詞「よろづなり」 **解説**：語幹「よろづ」(=さまざま）＋「なり」。

Q13. **答え**：ナリ活用形容動詞「平らかなり」 **解説**：語幹「平らか」＋「なり」。

Q14. **答え**：伝聞・推定「なり」 **解説**：「詠む」終止＋「なり」。「歌を詠むという／詠むらしい」。

Q15. **答え**：伝聞・推定「なり」 **解説**：「さへづる」終止＋「なり」。

Q16. **答え**：断定「なり」 **解説**：体言「人」＋「なり」。

Q17. **答え**：伝聞・推定「なり」 **解説**：「発つ」終止＋「なり」。

Q18. **答え**：伝聞・推定「なり」連用形 **解説**：四段「吹く」終止形＋伝聞推定「なり」連用形＋過去「けり」終止形。終止形＋なり＝伝聞推定（音による判断)。「風が吹いている音が聞こえたよ／吹いていたそうだ」。

Q19. **答え**：断定「なり」 **解説**：体言「都鳥」＋「なり」。

Q20. **答え**：四段動詞「成る」連用形「なり」 **解説**：「春」＋格助詞「に」＋動詞「成る」連用「なり」＋完了「ぬ」。「春になった」。

【第2部】標準編

Q21. **答え**：断定「なり」 **解説**：体言「人」＋「なり」。

Q22. **答え**：伝聞・推定「なり」 **解説**：「言ふ」終止＋「なり」。「物を言うという／言っているらしい」。

Q23. **答え**：伝聞・推定「なり」 **解説**：「給ふ」終止＋「なり」(尊敬語＋伝聞)。

Q24. **答え**：ナリ活用形容動詞「静かなり」 **解説**：語幹「静か」＋「なり」。

Q25. **答え**：断定「なり」連用形「に」(係り結び） **解説**：体言「人」＋断定「なり」連用形「に」＋係助詞「こそ」＋ラ変「あり」＋過去「けり」已然形「けれ」(こその結び)。「心ある人だったのだ」。「なり」が連用形「に」になっている点に注意。

Q26. **答え**：伝聞・推定「なり」 **解説**：「降る」終止＋「なり」。

Q27. **答え**：断定「なり」 **解説**：体言「人」＋「なり」連用＋「けり」已然＋「ば」。

Q28. **答え**：伝聞・推定「なり」 **解説**：「かたぶく」終止＋「なり」。

Q29. **答え**：断定「なり」 **解説**：体言「主」＋「なり」。

Q30. **答え**：伝聞・推定「なり」 **解説**：「止まず」（打消ず終止）＋「なり」。「止まないらしい」。

Q31. **答え**：ナリ活用形容動詞「あらたなり」 **解説**：語幹「あらた」＋「なり」。

Q32. **答え**：断定「なり」 **解説**：下二段「出づ」連体形「出づる」＋断定「なり」。連体形に直接接続するのは断定（伝聞推定「なり」は終止形接続が原則）。「月が出るのである／出ているのだ」。

Q33. **答え**：伝聞・推定「なり」連用形 **解説**：「聞こゆ」終止＋「なり」連用＋「けり」。

Q34. **答え**：断定「なり」連用形 **解説**：体言「弟子」＋「なり」連用＋「けり」。

Q35. **答え**：断定「なり」 **解説**：体言「人」＋「なり」。

Q36. **答え**：断定「なり」 **解説**：体言「音」＋「なり」。「（それは）風が吹く音である」。

Q37. **答え**：断定「なり」連用形 **解説**：体言「人」＋「なり」連用＋「けり」。

Q38. **答え**：伝聞・推定「なり」連用形 **解説**：「言ふ」終止＋「なり」連用＋「けり」。「物を言うのだそうだ」。

Q39. **答え**：断定「なり」（最後の「なり」） **解説**：体言「御方」＋「なり」。先頭の「あはれなる」は形容動詞連体形。

Q40. **答え**：伝聞・推定「なり」 **解説**：「吹く」終止＋「なり」。

Q41. **答え**：断定「なり」 **解説**：形容詞「難し」連体形「難き」＋断定「なり」。連体形＋なりは断定。「古典の道は、やはり難しいのだ」。

Q42. **答え**：断定「なり」 **解説**：体言「人」＋「なり」。

Q43. **答え**：断定「なり」連用形 **解説**：体言「心」＋「なり」連用＋「けり」。

Q44. **答え**：伝聞・推定「なり」 **解説**：「帰る」終止＋「なり」。

Q45. **答え**：断定「なり」 **解説**：形容詞「深し」連体形「深き」＋断定「なり」。「古典の文は深いのだ」。

Q46. **答え**：断定「なり」連用形 **解説**：体言「人」＋「なり」連用＋過去「き」連体「し」＋「が」（接続助詞）。「心ある人だったが」。

Q47. **答え**：伝聞・推定「なり」 **解説**：「摘む」終止＋「なり」。

Q48. **答え**：断定「なり」連用形 **解説**：体言「大臣」＋「なり」連用＋「けり」。

Q49. **答え**：断定「なり」 **解説**：ラ変「あり」連体形「ある」＋断定「なり」。「あるなり」と書き切ってある形は断定（伝聞・推定なら撥音便化して「あんなり／あなり」となるのが普通）。「にて」は断定「なり」連用形「に」＋接続助詞「て」。「名高い都鳥であるのだ」。

Q50. **答え**：伝聞・推定「なり」連用形 **解説**：「給ふ」終止＋「なり」連用＋「けり」。

【第3部】応用編

Q51. **答え**：断定「なり」連用形 **解説**：「人」＋「なり」連用＋「けり」。

Q52. **答え**：断定「なり」 **解説**：形容詞「激し」連体形「激しき」＋断定「なり」。「風の音は、まだ激しいのだ」。

Q53. **答え**：形容動詞「明らかなり」連用形＋過去「けり」 **解説**：語幹「明らか」＋「なり」連用＋「けり」。

Q54. **答え**：断定「なり」 **解説**：形容詞連体「難き」＋「なり」。「古典の道は難しいのだ」。

Q55. **答え**：伝聞・推定「なり」 **解説**：「来る」（カ変連体、ラ変型として終止扱い）＋「なり」。

Q56. **答え**：形容動詞「あはれなり」連用形＋過去「けり」連体形「ける」 **解説**：「あはれなり」連用＋「ける」（こその結びの場合）。

Q57. **答え**：（「なり」ではない・連体形結び） **解説**：係助詞「ぞ」＋形容詞「あらまほし」連体形「あらまほしき」（ぞの結び）。「なり」は含まれない引っかけ問題。「仏に祈りなさるのが理想的なのである」。係り結びの結びを「なり」と書きそうになる誤りを問う。

Q58. **答え**：断定「なり」 **解説**：ラ変「あり」連体形「ある」＋断定「なり」。ラ変は連体形＋なりで断定（終止形接続なら伝聞推定）。「私は古典塾の主であるのだ」。なお冒頭の「にて」は断定「なり」連用形「に」＋接続助詞「て」。

Q59. **答え**：断定「なり」連用形 **解説**：体言「人」＋「なり」連用＋「けり」。

Q60. **答え**：伝聞・推定「なり」 **解説**：完了「つ」終止＋「なり」。「雨が止んだという」。

Q61. **答え**：断定「なり」 **解説**：体言「人」＋「なり」。

Q62. **答え**：伝聞・推定「なり」連用形 **解説**：「摘む」終止＋「なり」連用＋「けり」。

Q63. **答え**：形容動詞「静かなり」連用形＋過去「ける」 **解説**：語幹「静か」＋「なり」連用＋「ける」連体＋体言「夜」。

Q64. **答え**：断定「なり」 **解説**：形容詞連体「賑はしき」＋「なり」。

Q65. **答え**：断定「なり」連体形「なる」 **解説**：体言「人」＋「なる」＋準体「を」。

Q66. 答え：四段動詞「成る」終止形 解説：「多く」（形容詞連用）＋動詞「成る」終止「なる」。「多くなる」。

Q67. **答え**：断定「なり」連体形「なる」 **解説**：体言「人」＋「なる」＋助動詞「べし」。

Q68. **答え**：形容動詞「さやかなり」連体形「なる」 **解説**：語幹「さやか」＋「なる」＋体言「夕暮れ」。

Q69. **答え**：断定「なり」連用形「なり」 **解説**：四段「生く」已然形「生け」＋存続「り」連体形「る」＋断定「なり」連用形＋過去「けり」終止形。「古い友は、まだ生きていたのだ」。連体形「生ける」＋なりで断定。

Q70. **答え**：四段動詞「成る」連用形 **解説**：「春」＋「に」＋「成る」連用「なり」＋完了「ぬ」已然＋「ば」。「春になったので」。

Q71. **答え**：断定「なり」連体形 **解説**：体言「人」＋「なる」＋係助詞「ぞ」。

Q72. **答え**：断定「なり」連用形 **解説**：体言「人」＋「なり」連用＋「けり」終止＋引用「と」。

Q73. **答え**：伝聞・推定「なり」連用形 **解説**：「吹く」終止＋「なり」連用＋「けり」。「風が吹いていたという」。

Q74. **答え**：断定「なり」未然形「なら」 **解説**：体言「人」＋「なら」＋打消「ぬ」（連体形）。「物のあわれを知る人ではない」。

Q75. **答え**：形容動詞「明らかなり」未然形「なら」 **解説**：語幹「明らか」＋「なら」＋「む」（推量）。

Q76. **答え**：断定「なり」連体形 **解説**：体言「人」＋「なる」＋「らむ」（推量）。

Q77. **答え**：伝聞・推定「なり」 **解説**：「聞こゆ」終止＋「なり」。

Q78. **答え**：断定「なり」連用形 **解説**：形容詞連体「深き」＋「なり」連用＋「けり」。

Q79. **答え**：断定「なり」連体形 **解説**：体言「人」＋「なる」＋準体「を」。

Q80. **答え**：断定「なり」已然形「なれ」 **解説**：体言「生徒」＋「なれ」＋「ば」。

【第4部】入試レベル

Q81. **答え**：断定「なり」（または伝聞） **解説**：伊勢物語第九段。「そこを八橋という由来である」（断定）または「八橋と言ったという」（伝聞）。

Q82. **答え**：(参考、本問は「なり」を含まないが、方丈記冒頭) **注釈**：参考問題。

Q83. 答え：断定「なり」已然形「なれ」（已然形＋「ば」） 解説：打消「ず」連体形「ざる」＋断定「なり」已然形「なれ」＋接続助詞「ば」＋係助詞「こそ」＋打消「ず」已然形「ね」(こその結び)。「鶯は鳴く時節ではないので、声を立てないのだ」。古今集仮名序を踏まえた表現。

Q84. **答え**：断定「なり」 **解説**：体言「人」＋「なり」。「中国に渡ったとかいう人である」。

Q85. **答え**：両方とも形容動詞連体形「なる」(最初) と断定「なり」連体形「なる」(2つ目) **解説**：- 「明らかなる」：形容動詞連体形 - 「夜なる」：断定連体形

Q86. **答え**：断定「なり」已然形「なれ」 **解説**：体言「者」＋「なれ」＋「ど」(逆接)。

Q87. **答え**：断定「なり」連用形 **解説**：体言「人」＋「なり」連用＋「けり」終止＋引用「と」。

Q88. **答え**：四段動詞「成る」連用形 **解説**：「多く」(形容詞連用) ＋「成る」連用「なり」＋完了「ぬ」。「多くなった」。

Q89. **答え**：伝聞・推定「なり」 **解説**：サ変「おはす」終止形＋伝聞推定「なり」。終止形に直接接続するのは伝聞推定。「帝が御殿の中にいらっしゃるそうだ／いらっしゃる音が聞こえる」。

Q90. **答え**：伝聞・推定「なり」 **解説**：完了「つ」終止＋「なり」。

Q91. **答え**：断定「なり」連用形 **解説**：体言「人」＋「なり」連用＋「けり」終止＋引用「と」。

Q92. **答え**：伝聞・推定「なり」連用形 **解説**：「降る」終止＋「なり」連用＋「けり」。

Q93. **答え**：断定「なり」連用形 **解説**：体言「人」＋「なり」連用＋過去「き」連体「し」＋「を」。

Q94. **答え**：断定「なり」未然形「なら」 **解説**：体言「人」＋「なら」＋「ば」(仮定)。

Q95. **答え**：断定「なり」 **解説**：形容詞「激し」連体形「激しき」＋断定「なり」。「風が吹く音が、ひどく激しいのだ」。

Q96. **答え**：断定「なり」連用形 **解説**：体言「人ら」＋「なり」連用＋「けり」。

Q97. **答え**：断定「なり」連用形 **解説**：体言「夜」＋「なり」連用＋「けり」。

Q98. **答え**：断定「なり」連体形「なる」 **解説**：体言「人」＋「なる」＋「べし」。

Q99. **答え**：四段動詞「成る」未然形「なら」 **解説**：「春」＋「に」＋「なら」＋「ば」＋「まし」(反実仮想)。「春になったなら、花が咲くだろうに」。

Q100. **答え**：(参考、「なり」を含まない方丈記冒頭) **注釈**：参考問題。